

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会

令和5年3月30日同時配布

令和5年3月30日
国土技術政策総合研究所

「DX データセンターにおける3次元データ利用環境の 官民連携整備に関する共同研究」の共同研究者を拡充します

国土技術政策総合研究所では、3次元データの活用による建設産業の生産性向上を目指して、DX データセンターを構築するとともに、受発注者向けの運用を開始しています。

この取り組みの一環として、DX データセンターでの実証実験を通し、受発注者が3次元データの保管や閲覧、作成、編集、受渡し等を効率的かつ持続的に行うことができるビジネスモデルを官民連携で整備するために、「DX データセンターにおける3次元データ利用環境の官民連携整備に関する共同研究」を実施しています。令和5年1月18日から2月15日までの間、共同研究者を追加公募し、審査の結果、新たに5つの参加者が共同研究に加わることとなりました。

令和5年度からのBIM/CIM原則適用の開始に伴い、共同研究を通して3次元データの作成、編集、受け渡し等を行えるソフトウェアをDX データセンターに搭載し、3次元データ利用環境の官民連携整備を進めます。

【研究項目】

- ・DX データセンターのVDIに対応したソフトウェア利用環境の構築
- ・実証実験の実施体制の構築
- ・実証実験
- ・評価

【今回の追加公募による共同研究期間】

令和5年4月から令和7年3月まで

【今回の追加公募による共同研究参加者】

- ・株式会社建設システム
- ・一般財団法人日本建設情報総合センター
- ・株式会社パスコ
- ・株式会社ビーシステム
- ・株式会社Box Japan

※共同研究開始当初の共同研究参加者については、以下の記者発表資料をご確認ください。

http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/kisya/journal/kisya20220426_3.pdf

(問い合わせ先)

国土交通省国土技術政策総合研究所

社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室 主任研究官 中村

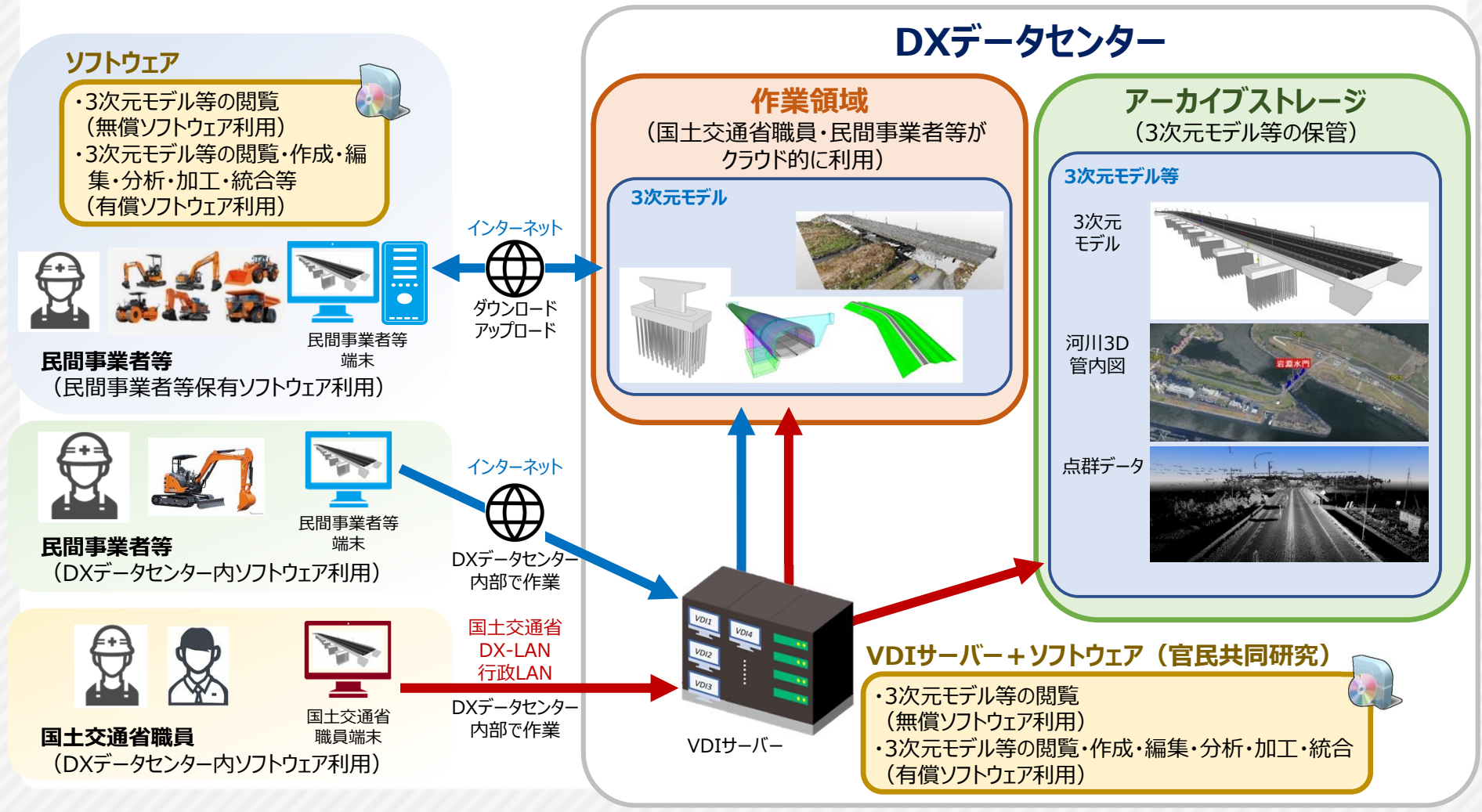
TEL : 029-864-4916

DXデータセンターの概要



○BIM/CIM等で用いる3次元モデル等を保管し、受発注者が測量・調査・設計・施工・維持管理の事業プロセスや、災害対応等で円滑に共有するための実証研究システムとして「DXデータセンター」を構築

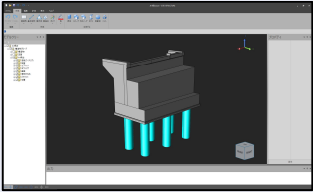
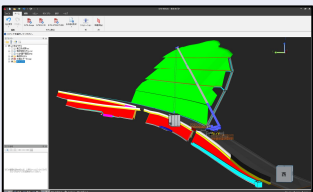



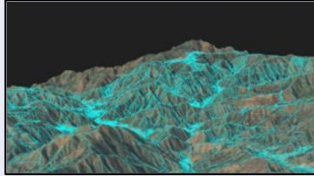
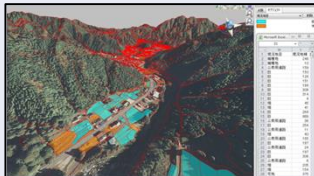
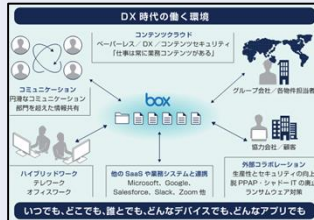
○当面の取り組みとして、3次元モデル等を取り扱うソフトウェアを搭載することにより、受発注者が3次元モデル等の閲覧、作成、編集等を遠隔で行うことを可能とする官民共同研究を実施



共同研究参加者（追加公募）



追加公募による共同研究参加者とソフトウェアの概要

共同研究参加者 ソフトウェア	建設システム INNOSITE シリーズ	日本建設情報 総合センター JACICルーム	パスコ Terra Explorer シリーズ	ビーシステム ScanSurveyZ	Box Japan Box
ソフトウェア の主な特徴	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 3次元データに対応した施工用のソフトウェア ✓ 3次元の施工データの作成、点群データの処理、構造物モデルや統合モデルの作成等に利用  	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 3次元GISとオンラインストレージを基盤とする情報共有プラットフォームを利用するソフトウェア ✓ 3次元GIS上でBIM/CIMや試験データ、写真等の共有に利用 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 3次元の地形データ、BIM/CIM、都市モデル等を重畳し表示・解析を行うソフトウェア ✓ 3次元河川管内図等の3次元プラットフォームの構築に利用  	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 点群データの処理ソフトウェア ✓ 3次元の地形モデルの作成、作成したモデルのGISとしての活用、属性表示、検索、着色等に利用  	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 3次元データを集約・共有するためのクラウド型コンテンツ管理プラットフォーム ✓ クラウド環境上での3次元データ等の集約・共有に利用 

※ソフトウェアの詳細については、共同研究参加者のホームページやソフトウェアのパフレット等をご確認ください。

※共同研究開始当初の共同研究参加者については、以下の記者発表資料をご確認ください。

http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/kisya/journal/kisya20220426_3.pdf